

## 【AFIP 研修フェローシップとは】

AFIP (Armed Forces Institute of Pathology) とは、Washington DC の郊外にある陸軍病院 (Walter Reed Army Medical Center) 内の一施設で、その名の通り病理を扱う部門である。その中の Department of Radiologic Pathology が、Four-Week Radiologic Pathology Course という 4 週間の放射線診断学の研修プログラムを年 6 回主催しており、全米のほとんどの放射線科レジデントが、専門医受験前に受講する。アメリカ以外からも参加があり、日本からも日本放射線科専門医会・医会 (JCR) の AFIP 研修フェローシップの援助で、毎年 2-3 名が参加している。研修は月曜日から金曜日の朝 8 時から 16 時頃まで組まれた講義で成り立っている。内容は単純写真、超音波、CT、MRI を中心とした画像診断全般に関する基本的な講義だが、画像との対比として病理標本が頻繁に登場することが特徴である。